

委員の取組報告（取組共有シート）

委員の取組分野および関係する重点項目一覧

p.	委員区分	委員名	取組分野														重点項目				
			取組分野1「知る」					取組分野2「守る」					取組分野3「伝える」					他	1	2	3
			1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5				
1	個人	佐川 鉄平																			●
2	個人	中村 崇	●				●						●	●						●	
4	個人	藤原 秀一									●										
5	団体・法人	Upside合同会社	●				●														
8	団体・法人	アンパルの自然を守る会		●					●			●	●	●	●						
10	団体・法人	一般財団法人沖縄県環境科学センター										●		●						●	●
12	団体・法人	いであ株式会社 沖縄支社	●	●	●	●						●	●	●	●		●				●
13	団体・法人	エム・エムブリッジ(株)				●	●					●									
15	団体・法人	(株)エコー	●																		
16	団体・法人	株式会社東京久栄										●									
18	団体・法人	竹富町ダイビング組合	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●
20	団体・法人	特定非営利活動法人石西礁湖サンゴ礁基金	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
26	団体・法人	八重山ローカルSDGs推進協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
30	団体・法人	わくわくサンゴ石垣島												●	●						●
32	地方公共団体	沖縄県衛生環境研究所		●															●		
35	地方公共団体	沖縄県八重山土木事務所						●											●		
37	地方公共団体	沖縄県 農林水産部 漁港漁場課										●									
39	地方公共団体	八重山保健所 生活環境班						●											●		
40	地方公共団体	石垣市 環境課													●						●
43	国の機関	環境省沖縄奄美自然環境事務所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●
46	国の機関	西表森林生態系保全センター						●											●		
47	国の機関	沖縄総合事務局 開発建設部 石垣港湾事務所					●					●					●				
		合計	8	7	6	8	5	7	5	4	10	6	7	9	8	4	6	3	7	5	9

**取組分野**

**取組分野1. サンゴ礁の今を調べる = 「知る」**

- ①サンゴ礁の実態や変化を知る
- ②サンゴ礁への陸からの影響を知る
- ③サンゴ礁を守る活動の効果を知る
- ④わかったことを結びつけて科学的に知る
- ⑤サンゴ礁を皆で見守る

**取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す = 「守る」**

- ①サンゴ礁の海を汚さない
- ②サンゴが生息できる環境を取り戻す
- ③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める
- ④サンゴ礁の回復を助ける
- ⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる

**取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える = 「伝える」**

- ①サンゴ礁の恵みを伝える
- ②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える
- ③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える
- ④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる
- ⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる

他：上記以外の取り組み

**重点項目**

- 重点項目1. 陸域負荷の低減
- 重点項目2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用
- 重点項目3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>佐川 鉄平</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>石垣市シン・サンゴレンジャーの研修会サポート</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>(石垣市事業に対する個人的サポート)</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>石垣市シン・サンゴレンジャーの研修会に同行し実施を補助した。</p> <p>石垣市の新規職員の皆さんがサンゴについて学び、石西礁湖の現状を実感するお手伝いできました。</p> <p>今後も継続して関わるとよい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>中村 崇</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 ② 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
<p>取組名等</p>	<p>「各種攪乱要因による影響の把握および回復への影響推定」</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省石西礁湖自然再生事業（サンゴ群集調査など）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>潜水調査および実験等により以下を把握・推定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・攪乱（大規模白化など）によるサンゴ再生産への影響把握</li> <li>・回復阻害要因（新規加入サンゴの生残阻害など）の推定</li> </ul>
<p>取組の成果</p>	<p>（学術論文）</p> <p>Fujiwara N, Watanabe Y, Nagare Y, Takahashi H, Miyamoto N, Taneyama H, <b>Nakamura T</b> (2025) Effects of UV filters with potential mitigation of acute ZnO toxicity by hydrophobic coating on a coral, <i>Acropora digitifera</i>. <i>Galaxea, Journal of Coral Reef Studies</i>, 27: 131-138. <a href="https://doi.org/10.3755/galaxea.G27N-10">https://doi.org/10.3755/galaxea.G27N-10</a></p> <p>Kimura LY, Gomez R, <b>Nakamura T</b> (2025) Assessing spatiotemporal variations in ecoacoustic indices and their relationships with indicators of ecosystem functions in coral reefs. <i>Marine Ecology Progress Series</i>, 768:1–15. <a href="https://doi.org/10.3354/meps14920">https://doi.org/10.3354/meps14920</a></p> <p>Yasumoto J, Iijima M, Iguchi A, <b>Nakamura T</b>, Takada R, Hirose M, Iwasaki Y, Hodaka T, Yasumoto K, Sinjo R, Ide R, Yamasaki A, Mizusawa N, Ohno Y, Suzuki A, Watanabe S, Yasumoto K (2025) Coral Decline Linked to Exchangeable Phosphate in Seawater from Coastal Calcareous Sediments, as Evidenced in</p>

Sekisei Lagoon, Japan. *Marine Biotechnology* 27:50.  
<https://doi.org/10.1007/s10126-025-10412-5>

(学会発表等)

Dirgantara D, **Nakamura T** (2025) *Halomonas* 属細菌が引き起こす造礁サンゴの組織壊死症例の検討. 第 28 回日本サンゴ礁学会大会

Herwening LK, Tyas TA, Jomori T, **Nakamura T** (2025) Influence of elevated phosphate levels on fertilization and larval viability in *Acropora digitifera*. 第 28 回日本サンゴ礁学会大会

木村ルカ豊・比嘉優太・Rickdane Gomez・**中村崇** (2025) サンゴ優占・砂礫優占ハビタット間における魚類発音の多様性比較. 令和 7 年度 聴覚研究会

**中村 崇** (2025) サンゴ礁とサンゴ、共生や白化のしくみ. 第 28 回日本サンゴ礁学会大会 (公開シンポジウム「サンゴの今、サンゴ礁の未来-大規模白化の影響」), 沖縄

課題・今後の  
取り組み

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>藤原秀一</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>サンゴ礁再生技術の開発</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>効率的なサンゴ種苗技術の開発</p>
<p>取組の成果</p>	<p>技術開発中</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

## 石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	<p><b>Upside 合同会社</b></p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
取組項目	
重点項目との関係	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	<ul style="list-style-type: none"> <li>① モズク船の漁船データを活用した水温分布 GIS</li> <li>② 「漁船データ活用による竹富島周辺の3D 海底地形マップ」の研究開発</li> </ul>
活用した支援事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和6年度水産庁 スマート水産普及推進事業</li> <li>② 三重大学と共同研究開発中</li> </ul>
取組の目的、内容、目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① モズク漁の天然採苗時期・沖だし時期の参考情報とし、かつ、成長期の環境情報との関連性の検証のために、漁船の水温センサー情報を7隻の漁船で共有する水温分布 GIS (SeaUp+) を活用し、生産性の向上を計っている。また、過去のロガーデータ等も同一表示して、複数機関の情報源も GIS に取り組めるよう推進している。</li> <li>一方、環境省による31拠点の水温過去データも GIS に表示可能なプラットフォームとしている。</li> <li>② これまで、静岡県・北海道・宮城県の中での3D マップ化を研究開発してきており、石西礁湖モニタリングブイに近い竹富島周辺を魚群探知機による測深データを蓄積している(①の取り組みの延長となる)。本年度は宮城県石巻漁港の海底地形をデジタルツインアプローチにより可視化し、魚礁や藻場といった情報を仮想化して WEB アプリ上の GIS を開発する。</li> </ul>

取組 の成 果	<p>① 本年度も夏場の高水温時期が長がったため、例年の天然採苗時期から計画を遅らせて、効果的な採苗を可能とした。また、一部の漁船には魚探データから測深情報(シングルビーム)を得ることができ、竹富島周辺海域の測深データがクラウド上に蓄積している。</p> <p>② 宮城県水産 DX 実証試験による漁港内の海底地形等の成果は以下の URL(リンク先:内閣府ホームページ)で公開している。また、開示不可の情報ではあるが、漁場の海底地形や漁船の位置情報についても3D マップ提供している。</p> <p><a href="https://www8.cao.go.jp/ocean/policies/sanngyo_pf/sanngyo_pf_10/sanngyo_pf_10.html">https://www8.cao.go.jp/ocean/policies/sanngyo_pf/sanngyo_pf_10/sanngyo_pf_10.html</a></p>
課 題・ 今後 の取 り組 み	<p>① 取り組み初年度のため、環境情報の整備(他機関や時系列)が不十分であり、採苗時期の活用が主な成果となっているが、これからのデータ蓄積により養殖業の計画にどのように役立つかを精緻化していく。また、沖合の県所有パヤオの水温情報も定点観測データがあるため、県の協力を仰ぎ、出航時以外の観測情報を利用可能としていきたい。また、漁船による水温データは表層水温に限定されるため、環境省が31箇所で計測してきた過去水温データの活用も視野に入れたい。</p> <p>② 今年度デジタルツイン化した技術をベースに、令和8年度中に竹富島周辺の3D 海底地形マップを生成する。当協議会におけるサンゴ調査結果を仮想化情報としてマップ上に掲載し、海中を可視化する共有ツールとして貢献できるのであれば、検討いただきたい。</p>

<資料貼付欄>

- ① もずく船による水温・水深データ収集地点例（抜粋データのため、実際よりも低密度で表示）



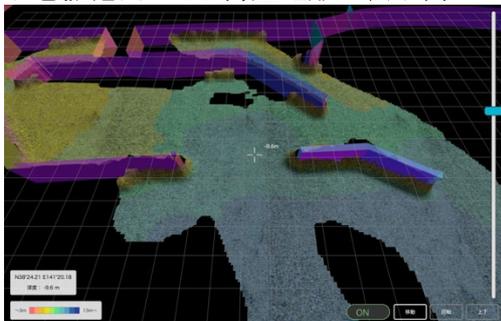
水産庁 スマート水産普及推進事業

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kenkyu/smart/smartfukyu.html>

- ② 三重大学との共同研究資料例（出典：内閣府ホームページ）

[https://www8.cao.go.jp/ocean/policies/sanngyo\\_pf/sanngyo\\_pf\\_10/sanngyo\\_pf\\_10.html](https://www8.cao.go.jp/ocean/policies/sanngyo_pf/sanngyo_pf_10/sanngyo_pf_10.html)

石巻漁港内の3D海底地形の表示例



上記の紹介動画（60秒）

[https://www.youtube.com/watch?v=GzW7S\\_BYiF0](https://www.youtube.com/watch?v=GzW7S_BYiF0)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>アンパルの自然を守る会</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目②. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>アンパルの自然を守る会 観察会</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>陸とサンゴ礁をつなぐアンパルにて島内の小中学生の観察会を授業の一環として実施</p> <p>アンパルとサンゴ礁の危機、名蔵湾・石西礁湖の価値を伝える</p> <p>また、当会主催でオカガニとオカヤドカリの放幼生の観察会を実施</p> <p>島内の小学校とのイベント6回、主催の観察会4回実施</p> <p>総合の時間で</p> <p>名蔵中学校2年生、大浜小学校4年生、八重山史高等学校2年生がアンパルまたは名蔵湾をテーマにしたいということで申し入れがあり、サンゴ礁への関心が高まっていることを感じた</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>アンパルにおける定期調査、陸域からアンパル・名蔵湾を守ることへの取り組みの発信</p> <p>2026年3月には「陸からアンパル・サンゴ礁の海を守る」をテーマに講演会と清掃活動を予定</p> <p>2026年5月に先生方を主なターゲットに、アンパル観察会を案内できる人を増やす取り組みを行います。</p>

<資料貼付欄>

時期	内容
4月13日	春だ！アンパルで遊ぼう
5月23日	八島小学校
5月29日	宮良小学校
6月11日	水調査 名蔵小中学校 2地点
6月11日	オカガニ放幼生
6月12日	大浜小学校5年生 アンパル観察会
6月14日	水調査 4地点
6月15日	宮良小学校 宮良川観察会
6月27日	登野城小学校 アンパル解説
6月28日	植物同定WS
7月24日	オカヤドカリ放幼生
7月27日	自由研究サポート 会
9月25日	SDGsで考える石垣島の未来
10月25日	スマムニ劇「アンパルヌミダガマ」
11月9日	博物館イベント
1月	カエルの観察会
1月25日	NACA案内 ミニアンパル
1月	先生方向けにレクチャーの準備開始

春だ！アンパルで遊ぼうの様子



## 石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	<p>一般財団法人沖縄県環境科学センター</p>
取組項目	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p>実施されている取り組みに関係する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	<p>地域団体の自然共生サイト認定にかかる申請手続き、生物多様性モニタリング計画等の伴奏支援</p>
活用した支援事業等	<p>令和7年度はなし</p>
取組の目的、内容、目標	<p>八重山漁業協同組合サンゴ種苗生産部会におけるサンゴ再生活動について、自然共生サイトへの認定を目指し、申請手続や生物多様性モニタリング計画作成などを支援した。</p>
取組の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域生物多様性増進法」に基づき法制化された自然共生サイトの初回認定が2025年9月に行われた。全国で約200箇所(活動)が認定され、八重山漁協サンゴ種苗生産部会が管理主体となる「石垣島のサンゴ産卵ファーム(崎枝湾、八島地先)」が県内で唯一認定された。</li> <li>・新たな制度では、生物多様性が豊かな場所を維持する「活動タイプ」に加え、劣化した生態系を「回復」もしくは「創出」する活動タイプについても認定対象となっているが、石垣島で認定された本活動は「回復」タイプであり、全国2件のうち1件であった。</li> <li>・サンゴ礁生態系においてサンゴ再生に特化した活動の自然共生サイトの認定としては、旧制度を含めて全国で初めての認定となった。</li> </ul>
課題・今後の取り組み	<p>有性生殖(遺伝的多様性確保)、白化対策(気候変動適応)、生物多様性モニタリング(ネイチャーポジティブ)を取り入れた高質な取り組みが自然共生サイトに認定され、社会的にも認められる形となった。一方で、制度自体の認知度が十分に高いというわけではないため、活動を分かり易く一般に発信するなど認知度をさらに高めていくための支援等を行い、持続的な支援に繋げていきたい。</p>

<資料貼付欄>

自然共生サイトと地域生物多様性増進法について  
<https://www.env.go.jp/content/000339542.pdf>

環境省ホームページ「自然共生サイト」  
<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/>

令和7年度 増進活動実施計画 認定結果  
<https://www.env.go.jp/content/000341094.pdf>

令和7年10月17日 八重山毎日新聞オンライン記事  
<https://www.y-mainichi.co.jp/news/41963>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>いであ株式会社 沖縄支社</p> <p>取組項目</p>	<p>いであ株式会社 沖縄支社</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>実施されている取り組みに関する重点項目があれば○を付けてください。</p> <p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査の実施</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省事業「石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査業務」</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>石西礁湖のサンゴ群集の現況把握、水温や水質等の基礎データの収集、子供向けパンフレットの作成、過年度調査結果の整理・解析を進める。また、海草藻場のモニタリングや保全を進める。</p> <p>モニタリング調査では 2024 年度の大規模白化の状況を把握した。 子供向けパンフレットを改訂増刷した。</p> <p>環境省事業「石西礁湖サンゴ群集モニタリング調査業務」の過年度調査結果の整理、可視化に取り組んでいく。また、海草藻場の保全に取り組んでいく。</p>

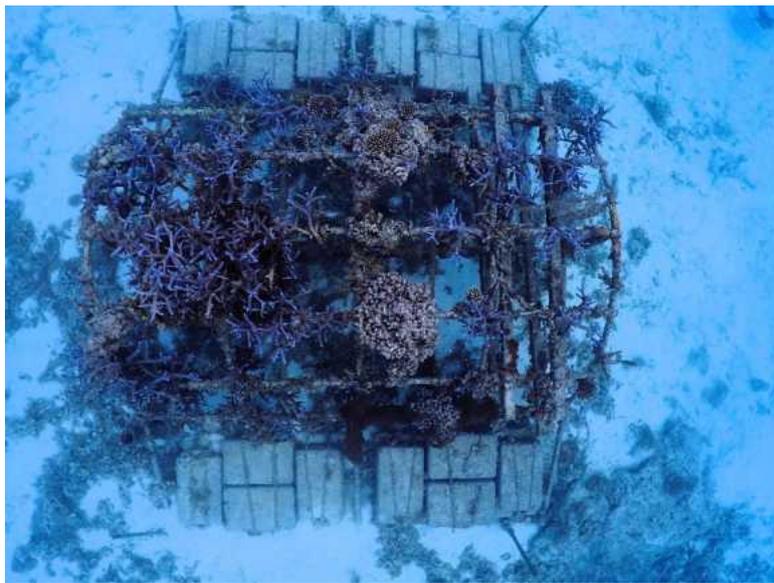
石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>エム・エム・ブリッジ株式会社</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>GMC 技術によるサンゴの保全および増殖活動</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>2004 年から継続して行っている GMC (流電陽極法を用いたサンゴの増殖) 技術の研究およびモニタリングを通じて得られた知見を活用し、効率的なサンゴ増殖技術の開発を目指します。また名蔵湾とウニ礁でサンゴのモニタリングと海水温データを継続的に収集しています。</p> <p>名蔵湾およびウニ礁(石垣港から 700m 沖合の海域)に設置された複数のサンゴ生育棚におけるサンゴ成長を促進し、さらに採卵による周辺海域での自然環境下におけるサンゴ増殖の実現を目指します。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>ウニ礁周辺には以前サンゴは点在している状態でしたが、GMC サンゴ生育棚にサンゴを移植した結果、生育棚周辺に自然にサンゴが生息するようになりました。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>現行の保全活動および技術研究活動を継続する。</p>

<資料貼付欄>



2025年12月 ウニ礁 (石垣港から700m沖合の海域)



2025年12月 ウニ礁 (石垣港から700m沖合の海域)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

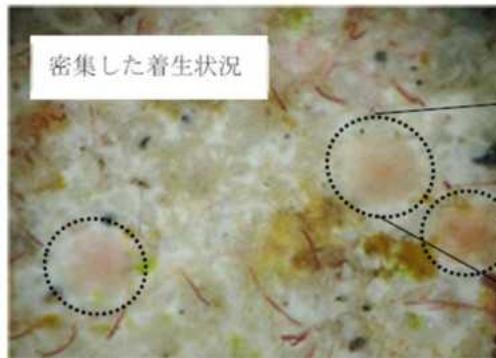
<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>株式会社エコー</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>リスキニング試験</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>水産庁事業「厳しい環境条件下におけるサンゴ礁の面的保全・回復技術開発実証委託」</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>高水温等への環境耐性を有するサンゴ(ハマサンゴ属等)の無性生殖法による効率的な増殖技術(リスキニング技術)を実用化することを目的に、小浜島にて実験およびモニタリングを実施。</p> <p>※令和4年度までに一定の知見を得たため実験及びモニタリングを終了。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>株式会社東京久栄</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>令和7年度石西礁湖サンゴ群集修復工事</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>環境省の受託業務として実施した。</p> <p>サンゴ幼生の供給拠点を整備することで、サンゴ礁生態系の生成に資することを目的とした。</p> <p>親サンゴとして、産卵が期待されるヤングミドリイシを選定した。サンゴの産卵予定日に合わせて幼生収集装置を1基設置し、親サンゴから卵や精子の収集を行った。産卵後、幼生が3～4日齢時に着床具を幼生収集装置内に設置し、稚サンゴを着床具に着生させた。着床具は1～2日で回収し、石西礁湖内の海域(過年度の検討会における種苗育成候補地から選定)に設置した。</p> <p>幼生収集装置内の幼生数の概算は約26万個体であり、最適な着生密度の目安となる40～60万個体を下回った。</p> <p>石西礁湖内に設置できた着床具は6,979個、着床具当たりの稚サンゴの着生数は5.32個体/個であった。</p>



幼生収集装置内での産卵状況



着床具への着生状況

課題・今後の  
取り組み

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	竹富町ダイビング組合
取組項目	<p>○(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>○②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>○③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>○④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>○⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>○(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>○②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>○③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>○④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>○⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>○(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>○②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>○③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>○④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>○⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>○(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>○重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>西表島島内の中学生を対象に体験ダイビングを通じてサンゴ礁の大切さ観光に対する取り組みを伝えています。</p>
取組名等	<p>「竹富町サンゴ礁保全活動」竹富町ダイビング組合</p> <p>西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務</p> <p>西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務</p>
活用した支援事業等	<p>西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務及び西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務においては環境省沖縄奄美自然環境事務所の請負業務</p>

<p>取組の目的、 内容、目標</p>	<p>沖縄県八重山列島西表島周辺の海域はサンゴ礁が広がり多様な生物が生息していることから国立公園の海域公園地区等に指定されています。一方で現在この地域ではオニヒトデ及び稚オニヒトデも確認されており今後のサンゴ群集への食害が懸念されている。さらに近年のサンゴの白化によりダメージを受けているので健全なサンゴ礁の保全とオニヒトデの大発生を予測出来るように稚オニヒトデのモニタリングを継続中です。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>現在西表石垣国立公園(西表地区)海域公園等オニヒトデ駆除業務並びに西表石垣国立公園(西表地域)海域公園等稚オニヒトデ駆除業務は継続中の為後日環境省沖縄奄美自然環境事務所を確認して下さい。</p>
<p>課題・今後の 取り組み</p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 1</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目①. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>農地からの赤土・栄養塩等流出防止</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>AI による認識技術を活用した、除草剤自動散布装置の開発を継続した。AI 認識技術により、作物と雑草を識別し、雑草にだけ除草剤を散布することにより、サンゴに悪影響を与える可能性がある除草剤の使用量を大幅に減らし、サンゴの生息環境の改善を図ることを目指す。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>AI による認識技術の高精度化と除草剤自動散布装置の開発を進めた。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 2</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目①. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>リンの島内循環モデル形成による水質改善</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>環境省沖縄奄美自然環境事務所からの受託事業</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>サンゴの骨格形成に悪影響を及ぼすことが明らかにされている、リンの海域への流出を低減するため、リンの大きな発生源である畜産排せつ物の堆肥化によるリンの島内循環に向けての調査を継続する共に、農家への聴き取りの他、堆肥等施用についての実験等を通じ、サンゴ礁生態系への陸域負荷を軽減するためのモデルの構築につなげる。</p> <p>農地土壌のリン調査及び分析を継続し、農地土壌からのリン流出リスク分析の試行を行った。農地において、堆肥の施用量やペレット堆肥等の条件を変えたサトウキビ生育実験を行い、サトウキビの成育や生産量、糖度を計測し、適切な施肥方法の把握を目指した。</p> <p>八重山地域における堆肥を活用したリン等の島内循環を推進するためのシンポジウムを行った。堆肥利用ガイドライン(案)を作成した。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 3</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 ②. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>「八重山うみしまフレンドシップ」の普及</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>活用した支援事業等</p> <p>サンゴ礁保全再生に役立つ活動、事業を登録し、その普及を図る「八重山(やいま)うみしまフレンドシップ」の拡大充実に向けた取組みを推進する。</p> <p>各種イベント、前年度発行した「フレンドシップ通信 vol.3」の配布等を通じ、フレンドシップメンバーの募集を行った。</p> <p>フレンドシップメンバーに対し、メールグループで、沖縄気象台提供の海水温等の海洋情報やイベント等の情報提供を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>課題・今後の取り組み</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金－ 4</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>地域イベント、各種メディアによる広報啓発</p>
<p>活用した支援事業等</p>	
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>地域イベント等への参加を継続し、SNSも活用して、石西礁湖等のサンゴ礁の現状、陸域を含めた対策の必要性、本法人の活動等について住民等の理解を深めるための事業を行う。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>石垣島まつり、石垣港みなとまつりの他、大ぶつ市等での展示・啓発リーフレット等配布を行った。Facebook ページで、随時、イベント・当団体の活動の紹介を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金ー5</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>地元小中高校生対象の環境教育</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止活動支援事業補助金(高校生対象の赤土問題の授業)</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>サンゴ礁の保全・再生の担い手を育てるための環境教育を行う</p>
<p>取組の成果</p>	<p>市内3高校で、専門家を講師に招き、赤土問題の授業(講義及び実験)を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	

<資料貼付欄>

(取組1～5共通)

Facebook ページ <https://www.facebook.com/sangokikin>

Instagram [https://www.instagram.com/sekiseishouko.coral\\_reef.fund](https://www.instagram.com/sekiseishouko.coral_reef.fund)

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	やいまDAO合同会社（旧八重山ローカルSDGs推進協議会）、ローカルSDGs推進支援機構
取組項目	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが息息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ZEN 大学探求型学習</li> <li>くにづくりフェス</li> <li>地域公共政策士研究会水循環プロジェクト(安全保障)との協働</li> <li>窒素の地中固定技術導入のための実証実験開始</li> </ul>
重点項目との関係	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	<p>ZEN 大学探求型学習:「起業への挑戦」</p> <p>くにづくりフェス:「くにづくりフェス」、「やいま SDGsシンポジウム」</p> <p>地域公共政策士研究会水循環プロジェクト(安全保障)との協働:「すいまーるプロジェクト」</p> <p>窒素の地中固定技術導入のための実証実験開始:「Pooploopプロジェクト」</p>
活用した支援事業等	<p>「すいまーるプロジェクト」を除き、環境省、沖縄県、石垣市、竹富町ほか外郭団体からご後援頂きました。</p>
取組の目的、内容、目標	<p>ローカル SDGs実現を目標に、課題間のリンケージを意識した包摂的な取り組みをステークホルダーとともに組織的に実施しています。特に、日本の行政の苦手なセクター間に横串を指す作業について、石垣市サンゴレンジャーと連携して取り組んでいます。詳細は、必要に応じてお問い合わせください。</p>

取組の成果	<a href="https://www.yaimadao.com/">https://www.yaimadao.com/</a> <a href="https://www.premium-group.co.jp/news/20251111/">https://www.premium-group.co.jp/news/20251111/</a>
課題・今後の取り組み	

<資料貼付欄>

### 八重山の未来考える やいまくにづくりフェス



子どもから大人まで多くの市民が参加し、八重山の未来について考えたカープレミアやいまくにづくりフェス=15日午前、ANAインターコンチネンタル石垣リゾート



#### 講演やワークショップ開催

カープレミアやいまくにづくりフェス2025（くにづくりフェス実行委員会主催）が15日、ANAインターコンチネンタル石垣リゾートで開催された。ZEN大学生による開会宣言後、元文部科学省副大臣で東京大学教授の鈴木寛氏による基調講演などが行われた。会場周辺では「やいま百貨店」や企業ブースの展示、ワークショップなどもあり、子どもから大人まで幅広い世代が八重山の未来や持続可能な社会の実現などについて考えた。

今回のフェスは「やいまSDGsシンポジウム」を前身に今回から名称を改めて5回目の開催となった。世界自然遺産の西表島や日本最大のサンゴ礁「石西礁湖」を抱えながら海洋汚染やサンゴの白化、観光客の増加による渋滞やインフラ負荷、地域内の格差拡大などの課題を見つめながら八重山の「くらし・こころ・しぜん」について、あらためて考えるきっかけにしてもらおうと行われた。

鈴木氏は「『くらしも心も自然も 豊かな八重山』を未来の子どもたちに」をテーマに講演。八重山が持つ豊かな自然資本と強い社会関係資本を強調し、「卒近代」社会を世界に先駆けて実現するポテンシャルがあると指摘した。

教育における探究的学びの重要性や、台湾との高等教育連携を通じた「日台アジア大学村構想」など、八重山を世界で最もウェルビーイングの高い地域にするための提言も行った。

ZEN大生による「スタートアップ・ピッチコンテスト」や「八重山のとてつもない古代史を解明」と題した講演、スペシャルダンスプログラム、琉球國祭り太鼓のパフォーマンスなども行われた。





石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

委員名	わくわくサンゴ石垣島
取組項目	<p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
重点項目との関係	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p>
取組名等	<p>「サンゴガーディアンズスクール」、「みんなでサンゴの先生になろう」</p> <p>「大人も子どももみんなで考えよう サンゴのこと 買い物のこと」</p> <p>「サンゴ保全関係者研修会(石垣市役所新人講習)」</p> <p>「中学校理科教諭のための、生物の単元に合わせた「探求的サンゴ学習」教材の作成」</p>
活用した支援事業等	<p>環境省「子ども自然ふれあい業務」、石垣市「サンゴ礁保全普及啓発活動事業」</p>
取組の目的、内容、目標	<p>「サンゴガーディアンズスクール」</p> <p>八重山で育つ子ども達が地域の大切な資源であるサンゴに興味を持ち、そこからサンゴ礁生態系さらには人を含む生態系の仕組みについて考えることを目的とする。八重山の小中学校で体験型学習プログラムによるサンゴ学習を実施し、将来サンゴ保全や環境問題に取り組む人材の育成を目指す。</p> <p>「みんなでサンゴの先生になろう」「大人も子どももみんなで考えよう サンゴのこと 買い物のこと」</p> <p>サンゴ保全の大切さを伝えることのできる人材育成のため、一般公募によるサンゴ学習のイベントを2回実施した。子育て世代の親も参加しやすいように親子で楽しめる内容とし、子どもに関わるより多くの大人がサンゴやサンゴ礁生態系に関する正しい知識をもち、その重要性を伝えることができるようにすることを目指した。</p> <p>「サンゴ保全関係者研修会(石垣市役所新人講習)」</p>

	<p>今年度配属された石垣市役所職員を対象に、サンゴについての座学と石西礁湖でのシュノーケリング研修を実施した。市の職員がサンゴ保全活動へ積極的に関わる契機をつくることを目指した。</p> <p>「中学校理科教諭のための、生物の単元に合わせた「探求的サンゴ学習」教材の作成」  中学校の理科教諭が、生物の各単元で学習した内容に関連付けてサンゴやサンゴ礁生態系についての授業を実施できるよう、パワーポイントとティーチャーズガイドを作成した。八重山の全ての中学校の理科の授業内でサンゴについての探求学習が行われることを目指している。</p>
<p>取組の成果</p>	<p>「サンゴガーディアンズスクール」  令和7年度は、10校461名に計33回の授業を実施した。</p> <p>「みんなでサンゴの先生になろう」「大人も子どももみんなで考えよう サンゴのこと 買い物のこと」  参加者はそれぞれ26名、20名。</p> <p>「サンゴ保全関係者研修会(石垣市役所新人講習)」  今年度配属された30名全員が参加した。</p> <p>「学校理科教諭のための、生物の単元に合わせた「探求的サンゴ学習」教材の作成」  作成した教材は、石垣島内の全ての中学校に配布する予定である。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>来年度も引き続き、八重山の小中学校においてサンゴ学習を実施していく。わくわくサンゴ石垣島のスタッフとして、サンゴ学習の授業ができる人材育成を行う。</p>
<p>&lt;資料貼付欄&gt;</p>	

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土等流出防止海域モニタリング調査</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>沖縄県内サンゴ礁域における栄養塩濃度のモニタリングおよびサンゴ礁生態系を健全に保全するために、石西礁湖内および石垣島周辺海域、西表島周辺海域を含む、沖縄県内各地に定点調査地点を設け、水質モニタリングを実施する。（分析項目：栄養塩類として全窒素および全リン、濁度）</p>
<p>取組の成果</p>	<p>石西礁湖内および石垣島周辺海域、西表島周辺海域を含む、沖縄県内各地に定点調査地点を設け、水質モニタリングを実施した。調査結果は沖縄県環境保全課の実施する赤土等流出防止海域モニタリング事業において、海域の環境を把握するデータとして活用されている。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>集積したデータについての解析と、オープン化を検討する。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土等流出源実態調査</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>石垣島および西表島において、陸域からの赤土等流出状況調査（時期は不定期）を実施し、陸域からサンゴ礁海域への流出量を推計する。また各種流出防止対策（グリーンベルトや沈砂池など）の対策効果の検証を行う。</p> <p>第2次沖縄県赤土等流出防止対策基本計画に基づき、2025年度における石垣島および西表島を含む、県内全域における開発事業、森林・道路・その他地域からの赤土等年間流出量を推定した。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>各種流出防止対策の効果検証について、未実施である。今後は、県の他機関とも連携しつつ各種流出防止対策における調査を検討する。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄県衛生環境研究所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土等堆積状況調査</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>赤土等流出防止総合対策事業（沖縄県環境保全課事業）</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>石垣島の河口およびこれら周辺海域において、赤土などの堆積状況調査（SPSS、時期は不定期）を実施し、赤土などの流出および堆積が、河川生態系およびサンゴ礁生態系に及ぼす影響を考察する。</p> <p>雨天時における石垣島の河川の濁水流出状況把握、および河口での堆積状況把握調査を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>同様な調査を、適宜実施しデータの集積をすることで、赤土等と生態系への関連をより詳細に把握したい。</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄県八重山土木事務所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 ① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>赤土流出防止対策の推進・実施</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>なし</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<p>サンゴへの悪影響を与える赤土の流出を防ぐために、八重山土木事務所発注工事において、沖縄県赤土等流出防止条例を遵守します。</p> <p>八重山土木事務所発注工事において、沖縄県赤土等流出防止条例を遵守し工区外への赤土等の濁水流出を防いだ。</p>

<資料貼付欄>

沖縄県赤土等流出防止条例に基づき、  
工事区域内からの赤土流出防止のため沈砂池を設置し、濁水の流出を防いだ。



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄県農林水産部漁港漁場課</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>																					
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>令和7年度漁場整備に係る基礎調査業務</p>																					
<p>活用した支援事業等</p>	<p>なし</p>																					
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>業務目的:より効果的な漁場整備等の実施に向けた基礎調査</p> <p>業務内容:幼生収集装置を用い、有性生殖による枝サンゴ(ミドリイシ類)の種苗生産と中間育成</p>																					
<p>取組の成果</p>	<table border="0"> <tr> <td>生産種苗の維持状況</td> <td>令和元(2019)年</td> <td>12 個(生残率 0.6%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和2(2020)年</td> <td>0 個(生残率 0.0%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和3(2021)年</td> <td>16 個(生残率 0.4%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和4(2022)年</td> <td>259 個(生残率 6.2%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和5(2023)年</td> <td>300 個(生残率 5.6%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和6(2024)年</td> <td>1,897 個(生残率 34.0%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和7(2025)年</td> <td>1,797 個(生残率 33.6%)</td> </tr> </table> <p>産卵の確認状況</p> <p>令和元年に生産した種苗について、令和6年に続き令和7年も産卵を継続して確認した。</p> <p>生産の推移</p> <p>令和2年産種苗は全滅したものの、今後は令和3年産種苗が順次産卵を開始する可能性があり、その動向を注視する。</p>	生産種苗の維持状況	令和元(2019)年	12 個(生残率 0.6%)		令和2(2020)年	0 個(生残率 0.0%)		令和3(2021)年	16 個(生残率 0.4%)		令和4(2022)年	259 個(生残率 6.2%)		令和5(2023)年	300 個(生残率 5.6%)		令和6(2024)年	1,897 個(生残率 34.0%)		令和7(2025)年	1,797 個(生残率 33.6%)
生産種苗の維持状況	令和元(2019)年	12 個(生残率 0.6%)																				
	令和2(2020)年	0 個(生残率 0.0%)																				
	令和3(2021)年	16 個(生残率 0.4%)																				
	令和4(2022)年	259 個(生残率 6.2%)																				
	令和5(2023)年	300 個(生残率 5.6%)																				
	令和6(2024)年	1,897 個(生残率 34.0%)																				
	令和7(2025)年	1,797 個(生残率 33.6%)																				

課題・今後の 取り組み	課題:	生残率が悪く、十分な数の種苗の生産が出来ていない。
	取組目的	大規模な白化現象やオニヒトデの食害により劣化したサンゴ群集(漁場)の回復を目指し、その拠点となる幼生供給源を創出するための基礎的知見を得ること。
	課題	食害や環境要因等により生残率が低い状態が続いたが、管理手法の改善等により種苗生産率は向上する傾向にある。一方で、現時点では手法の検証および知見の蓄積段階にあり、国等の補助事業へ移行する段階には至っていない。
	今後の予定	令和8年度は、これまでに生産した種苗の維持管理および経過観察を予定している。
	連携への期待	持続的な取組に向け、協議会及び地元の関係機関等との必要な情報共有や連携を図る。

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>八重山保健所 生活環境班</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤土条例に基づくパトロール</li> <li>・浄化槽の維持管理等に関する情報の周知啓発活動</li> </ul>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>なし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事現場等からの赤土等の流出を防止するため、パトロールを実施し、適宜、事業者等に対して指導、助言を行っている。</li> <li>・浄化槽の適切な維持管理を推進するため、浄化槽管理者に対して法定検査結果等を用い助言、指導を行っている。また、浄化槽に関する情報を、浄化槽設置者講習会等を通して発信している。</li> </ul>
<p>取組の成果</p> <p>課題・今後の取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事現場の状況等に応じて、適切な赤土等の流出防止対策を実施することができた。</li> <li>・浄化槽の適切な維持管理を推進することができた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度以降も継続してパトロールを実施する。</li> <li>・引き続き浄化槽に関する情報を発信し、浄化槽の適切な維持管理を推進していく。</li> </ul>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>石垣市環境課</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>サンゴ礁保全普及啓発活動事業</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>石垣市まちづくり支援寄附金活用事業(ふるさと納税)を財源として実施</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p>	<p>1 サンゴ学習・サンゴ学習人材育成研修</p> <p>市内の小中学校を対象に海の豊かさを知る体験学習等を通してサンゴ礁保全の意識を高め、石西礁湖の再生における次世代の担い手育成を行う。</p> <p>2 サンゴ保全関係者研修会</p> <p>令和7年度石垣市新規採用職員を対象に職員研修として位置づけて座学とフィールドワーク実施。石垣島全体の行政区を預かる市職員という立場において、石垣市の貴重な自然資源である海環境とその象徴となるサンゴ礁の現状を理解するとともに、陸域からの影響負荷対策など様々な関係機関が実施している保全施策を学ぶ。</p>

<p>取組の成果</p>	<p>1 小中学生を対象としたサンゴ保全学習  大規模校 1 回×3 校、中規模校 3 回×2 校、小規模校 3 回×1 校  真喜良小学校 5 年生(41 名)、登野城小学校 5 年生(123 名)、平真小学校 5 年生(101 名)、川  平中学校全学年(22 名)、富野小学校全学年(7 名)、石垣小学校 5 年生(61 名)</p> <p>2 サンゴ保全関係者研修会  (1)石垣市新規職員対象研修</p> <p>3 サンゴ学習人材育成研修  「みんなでサンゴの先生になろう」  「大人も子どもも考えようサンゴのこと買い物のこと」</p>
<p>課題・今後の  取り組み</p>	<p>・庁内連携チーム(サンゴレンジャー)の取組み(環境学習として)</p>

<資料貼付欄>

小中学校対象サンゴ学習



石垣市新規採用職員研修



サンゴ学習 人材育成研修（みんなでサンゴの先生になろう）



石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>環境省沖縄奄美自然環境事務所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目① 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目② 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目③ 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サンゴ群集モニタリング調査</li> <li>・サンゴ群集修復事業（修復工事、モニタリング）</li> <li>・海域公園地区モニタリング</li> <li>・オニヒトデ監視駆除業務</li> <li>・海岸清掃業務</li> <li>・子ども自然ふれあい業務（サンゴ学習）</li> <li>・海の自然教室（スノーケル講習）</li> <li>・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターでの普及啓発活動</li> <li>・地元小学校への出前授業</li> <li>・地域内外の高等学校に対するサンゴ保全の取組の紹介（環境学習）</li> <li>・農業農村工学会への参加（石西礁湖における陸域負荷対策の重要性について発表）</li> <li>・グリーンワーカー事業（陸域負荷の低減モデル構築）</li> <li>・「米原海岸利用ルール」の周知活動</li> </ul>

活用した支援事業等	環境省事業
取組の目的、内容、目標	国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターHP 参照 <a href="https://kyushu.env.go.jp/okinawa/coremoc/task.html">https://kyushu.env.go.jp/okinawa/coremoc/task.html</a>
取組の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター開館 25 周年にあたり、新たにロゴを作成するとともに館内にてクイズラリーを開催。一般参加者へサンゴについて知ってもらうための取り組みを行った(資料は次ページ)。</li> <li>・その他の業務成果については年度内に取りまとめる予定。</li> </ul>
課題・今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンゴ群集モニタリング調査でこれまで収集してきたデータについて、一般の方にも分かりやすく示す必要がある。</li> <li>・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターの展示物の多言語化など、機能充実を語る。</li> <li>・バラオ国際サンゴ礁センターとの連携した取り組み</li> </ul>

<資料貼付欄>

・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターHP にサンゴ群集モニタリング調査などの報告書やサンゴ学習のための資料などを掲載している。

<https://kyushu.env.go.jp/okinawa/coremoc/document.html>

・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター ・クイズラリーの様子

ロゴ (pokke104 さんデザイン)



・国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター開館 25 周年記念クイズラリーの内容

**サンゴセンタークイズ**  
～目指せサンゴ博士！～

終わったら受付に持ってきてね。解答とオリジナルステッカーをプレゼントするよ！

- ★ サンゴは(A. 動物 B. 植物 C. 岩)です  
ヒントパネル: サンゴって?～サンゴの生態について～
- ★ サンゴは何の仲間?(A. ウニ B. イソギンチャク C. クラゲ) \*正解は2種類です!  
ヒントパネル: サンゴって?～サンゴの生態について～
- ★ サンゴの体にすむ植物プランクトンの褐虫藻が(A. 光合成 B. 経産 C. 料理)をして栄養を作る  
ヒントパネル: サンゴって?～サンゴの生態について～
- ★ サンゴは太陽の光が届く程かたく(A. 浅い B. 深い C. 栄養が少ない)海にすんでいる  
ヒントパネル: サンゴって?～サンゴの生態について～
- ★ サンゴはどうやって増える?(A. 卵を産む B. 分裂する C. 種をまく)  
ヒントパネル: サンゴって?～サンゴの生態について～
- ★ サンゴがくらしている水温は(A. 5～15度 B. 18～30度 C. 35～45度)  
ヒントパネル: サンゴって?～生き物が作りだす地形～

INTERNATIONAL CORAL REEF RESEARCH AND MONITORING CENTER

**サンゴセンタークイズ**

- 石垣島と西表島の間に広がるサンゴ礁海域のことを何という?  
ヒントパネル: ようこそ国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター(リソセンター)へ  
① 15 ② 20 ③ 25
- サンゴセンターは、2025年5月に〇〇周年を迎えました!  
ヒントパネル: サンゴセンターの歩み  
終わったら受付までお持ちください。解答とオリジナルステッカーをプレゼントしますよ!
- サンゴセンターではサンゴのためにどのようなことを行っているでしょう?(複数回答可)  
ヒントパネル: サンゴセンターではどんなことをしているの?～石垣諸島自然再生事業～(普及啓発～)  
① サンゴの観察・調査 ② サンゴを植やす ③ サンゴについて知ってもらう
- 石垣島が国立公園に指定されたのはいつでしょう?  
ヒントパネル: 国立公園ってどんなところ?  
① 1972年 ② 1993年 ③ 2007年
- 元々石垣島にはいなかったカエルはどれでしょう?(複数回答可)  
ヒントパネル: 西表石垣国立公園にはどんな生きものがいるの?  
① オオヒキガエル ② サキシマアマガエル ③ シロアゴガエル ④ アイフィンガーガエル
- カムリワシの救援理由で一番多いのは?  
ヒントパネル: カムリワシ  
① 衰弱 ② 溺水 ③ 交通事故
- 次のうち、サンゴができることはどれでしょう?(複数回答可)  
ヒントパネル: サンゴのめぐみについて  
① 人や家を守る ② 家の材料になる ③ 島を作る ④ 生き物のすみかになる
- 次のうち、サンゴにとってストレスとなるものはどれでしょう?(複数回答可)  
ヒント: サンゴの危機  
① 水温の変化 ② 生活排水 ③ 赤土流出 ④ 台風
- サンゴは弱ると何色になる?  
ヒントパネル: サンゴの色づき  
① 黒 ② 白 ③ 赤 ④ 茶色
- 次の行動のうち、サンゴや海の生き物たちを守ることにつながるものはどれでしょう?(複数回答可)  
ヒントパネル: サンゴを守るために私たちができること  
① 使う洗剤の量を減らす ② 油をそのまま流さない ③ 風呂をこまめに消毒 ④ 水筒を使わない

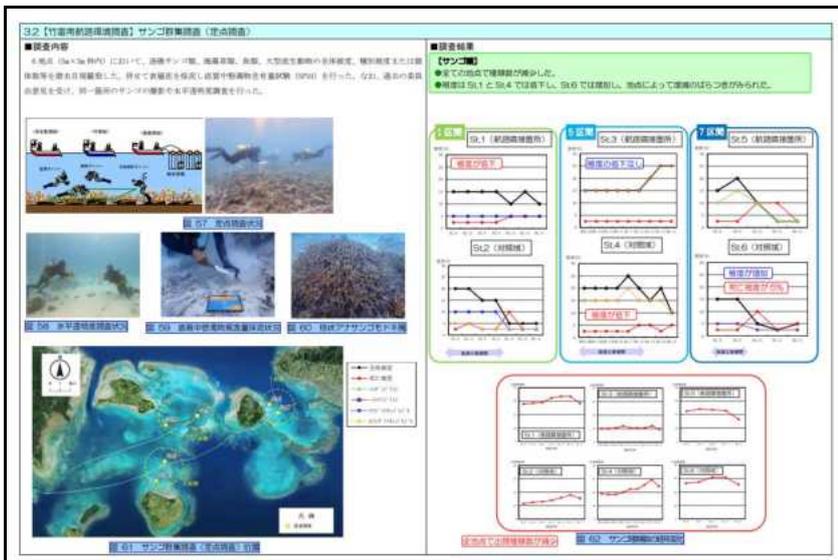
石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>西表森林生態系保全センター</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目①. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>海岸漂着ゴミ清掃活動への参加</p>
<p>活用した支援事業等</p>	<p>該当なし</p>
<p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>西表島において、各関係機関等と連携を図り海岸へ漂着したゴミの清掃活動を実施</p> <p>漂着ゴミの減少</p> <p><a href="https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/R07topic.html#r071029">https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/R07topic.html#r071029</a></p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>今後も各関係機関等と連携を図り、海岸域の清掃活動に参加し漂着ゴミの減少に取り組む</p>

石西礁湖自然再生協議会 委員の取り組み共有シート

<p>委員名</p> <p>取組項目</p>	<p>沖縄総合事務局 開発建設部 石垣港湾事務所</p> <p>(1)取組分野1. サンゴ礁の今を調べる＝「知る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の実態や変化を知る</li> <li>②サンゴ礁への陸からの影響を知る</li> <li>③サンゴ礁を守る活動の効果を知る</li> <li>④わかったことを結びつけて科学的に知る</li> <li>⑤サンゴ礁を皆で見守る</li> </ul> <p>(2)取組分野2. 豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す＝「守る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の海を汚さない</li> <li>②サンゴが生息できる環境を取り戻す</li> <li>③サンゴ礁への負荷を減らす観光を進める</li> <li>④サンゴ礁の回復を助ける</li> <li>⑤一人ひとりが行動し皆で守る体制をつくる</li> </ul> <p>(3)取組分野3. サンゴ礁の恵みや大切さを伝える＝「伝える」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①サンゴ礁の恵みを伝える</li> <li>②「サンゴ礁の現状や守る取り組み」を皆に伝える</li> <li>③未来につなぐため八重山に住む子どもたちに伝える</li> <li>④サンゴ礁を守るための活動の場をつくる</li> <li>⑤サンゴ礁を守る活動を地域づくりへと広げる</li> </ul> <p>(4)上記以外の取り組み</p>
<p>重点項目との関係</p> <p>取組名等</p>	<p>重点項目 1. 陸域負荷の低減</p> <p>重点項目 2. 石西礁湖における持続可能な観光利用ガイドラインの作成と活用</p> <p>重点項目 3. 八重山地域の子どもたちへのサンゴ学習の推進</p> <p>竹富南航路の環境に配慮した取組み</p>
<p>活用した支援事業等</p> <p>取組の目的、内容、目標</p> <p>取組の成果</p>	<p>該当なし</p> <p>(目的) 令和3年度まで実施していた航路整備事業及びサンゴ保全の取組みを一般の航路利用者等へ広報する。</p> <p>(内容) 竹富南航路の航路整備に伴って実施した移設サンゴについて、継続的にモニタリング調査を行い、経年的な変化を把握した。あわせて、竹富南航路周辺におけるサンゴの白化状況の調査を実施した。また、当事務所のホームページを通じて、竹富南航路整備およびサンゴ移設の取組に関する広報を行った。</p> <p>当事務所ホームページにおいて、一般の航路利用者等への広報を行った。</p>
<p>課題・今後の取り組み</p>	<p>課題については特になく、今後も継続的に取り組んでいく。</p>





参照：環境調査結果

URL: <https://www.dc.ogb.go.jp/ishigakikou/port.html#fragment-6> (石垣港湾事務所 HP)